

2008 年度

科目名 フランス語Ⅱ	対象学科・学年 文学部全学科 2 回生 教育教福 2 回生	担当者 池田 清
授業テーマ フランス語中級読本		
授業の概要と目標 最近のフランスの新聞や雑誌の記事を読みながら、フランス語の初級文法を学習し直し、また日常のコミュニケーションに必要な新しい表現を学習します。授業では、仏文の記事について簡単な文法的説明をし、その後で皆さんに読んで訳してもらいます。フランス語の発音と読みに慣れ親しんで、いっそうフランス語に親しながら、日常表現を身に付けること、これが授業の目標です。		
評価方法 出席、小テスト、本試験から総合的に評価します。		
テキスト ヴァリエテ・フランセーズ 2008	著者 クリスチャン・ボームル ー、荒木善太	出版社 朝日出版社
参考書	著者	出版社
授業スケジュール・内容 1 新フランスペット事情 2 路面電車の復権 3 名前とグローバリゼーション 4 60 回を迎えたカンヌ映画祭 5 夢の職業 6 複葉機が舞う町 7 ナポレオンの剣 8 いとこ同士 9 時速 300km の芋虫 10 ワイン大国は今 11 バンテオン入りした「義人」たち 12 眠らない夜 13 日仏交流 150 周年 14 あるデザイナーの肖像 15 ルネサンスの揺りかご 16 パリの村 17 ロゼット嬢 18 画家たちのコート・ダジュール 19 異端の聖者 20 ジプシーと 3 人のマリア (以上、テキストの目次より) ◎ テキストは各課、日本語によるテーマ説明、仏文、ヒント、内容に関する問いからできています。授業では、本文を読んで訳してもらいます。私が本文について文法的説明をコンパクトに行い、一緒に本文を発音し、皆さんに訳してもらいます。授業は、皆さんが中心です。積極的に授業に参加し、授業に集中して下さい。ただ、単語調べは、しておいて下さい。 また、フランス語あるいはフランスにいっそう大きな関心をもってもらうために、前後期で一回ずつ映画を観る予定です。なかなかフランス映画を観る機会はないと思います。気楽に、でも、やる気をもって積極的に授業に参加して下さい。		